

市民と議会を結ぶ

宇都宮市議会 自由民主党議員会

Vol.5

夢・うつのみや

発行日：2010年 1月 12日
発行：宇都宮市議会 自由民主党議員会
住所：〒320-8540 栃木県宇都宮市旭 丁目1 5
電話：028 632 2618
FAX：028 632 7140

水は市民の命

12月議会本会議閉会日に意見書提出

水道水の確保 洪水被害の防止



平成21年12月16日視察

湯西川ダムを視察

湯西川ダムは、昭和57年4月に着手され、今年度末には事業費ベースで約66%の進捗率となり、平成23年度の完成を目指して工事が進められているところだ。

湯西川ダムの完成により、本市としては、水道用水の取水が可能となり、鬼怒川流域の洪水被害の抑制等の効果が期待できることから、本市から当該事業への負担金として昨年度までに約88億円を投入しているところだ。

このような中、新政権が事業を一時凍結すると表明した全国48カ所のダム事業に当該事業も含まれてしまいました。本市議会においては、完成を望んでいた会派も態度をひるがえし、住民の意思を無視して反対の姿勢を示しています。

湯西川ダム建設については本市にとって必要不可欠な事業であるとの認識から、わが会派が中心となり、早期完成のための意見書を提出しました。今後とも一日も早い完成を望んでいきたいと考えていますが、この事業の是非について市民の皆様のご意見をいただきたいと思えます。

市民の声を市政に！！

宇都宮市議会自由民主党議員会では、より多くの市民の皆様の声を市政に反映させるために、積極的に取り組んでいます。この「夢・うつのみや」に掲載いたしました記事へのご意見・ご感想をはじめ、皆様方の声をぜひお聞かせ下さい。市民に開かれた市議会を目指し、引き続き頑張っております。

ご意見・ご要望等は下記へ

電話：028-632-2618

FAX：028-632-7140

宇都宮市議会
自由民主党議員会

<http://www.utsunomiya-jimin.jp/>

十二月定例会一般質問(抜粋) 特別支援教育(障がい児支援教育)の移行期引継の充実を



渡辺道仁議員

特別支援教育(障がい児支援教育)について、移行期引継ぎをサポートファイルの積極的な活用を含め、どのように充実させていくのか。また、乳幼児期からの一貫した支援体制を確立するためには、幼稚園教諭や保育士も教職員の研修に広く参加できるようにするなど、さらに研修の充実を図る必要があるのでは。伊藤教育長 今後は、サポ

ートファイルに記載されている情報などを、支援にかかわるすべての人が共有していけるよう、検討していく。また、幼稚園教諭等が系統的・効果的に研修できるように検討していく。

その他の質問項目

市長の政治姿勢について 平成22年度予算編成について LRT事業の取り組みについて 行財政改革について 子ども発達センターにお

十二月定例会一般質問(抜粋) 本市のブランド力をいかした「婚活」の取組を



櫻井啓一議員

宇都宮ブランド戦略と婚活について、オリオンスケアのイベントとコラボレーションした「宮力フェ」での「婚活」やプロスポーツチームとコラボレーションした婚活シートの設置など、行政と企業、市民団体と連携した取組を行うてはどうか。佐藤市長 ご提案の結婚活動の取り組みは、男女に出会いの機会を提供すると

もに、賑わいの創出についても期待できるものと考えている。行政としてどのようなかかわり方ができるのかも含めて検討していく。

その他の質問項目

市長の政治姿勢について 地上デジタルテレビ放送の難視聴対策について 宇都宮工業高校の移転と校名について 教育・文化行政について 小中一貫教育実施と地域学校の課題と取組について

地域学校園と学区について 屋台・天棚の活用について 市営住宅使用料に対する収納対策について 林野・環境行政について とちぎの元気な森づくり県民税の活用状況について 間伐材の活用について イノシシ対策と食材としての活用について 地域産業への支援について 石那田インターチェンジの設置と地域活性化について

十二月定例会一般質問(抜粋) 上河内地域交流館 梵天の湯の機能充実を



山田孝英議員

上河内地域交流館「梵天の湯」は、施設の機能を充実し、地域に根ざした魅力ある交流施設となることが必要であると考え。今後の施設整備や運営のあり方について伺う。

魅力があり、市民に親しまれる施設となるよう努める。

その他の質問項目

市長の政治姿勢について 上河内地域の大型ショッピングモール構想について 中里原地区の魅力ある居住環境の形成とスマートインターチェンジについて イノシシの被害防止対策について 本市の防災対策について 避難場所での井戸の確保

と市民への周知について 災害時における広報体制について

その他の質問項目

国民読書年と図書館サービスについて 来年の「国民読書年」に向けての取り組みについて レファレンスサービスの充実について 学校業務職員の効果と今後の展開について 集団化による効果 機動班の充実、強化に向けての方策

十二月定例会一般質問(抜粋) 米飯給食の自校炊飯方式への切り替えを



小林紀夫議員

本市における米飯給食を、自校炊飯方式に切り替えていくべきと考えるが、給食室の設備の変更や増築などの課題について、最小限の設備投資でやり方を工夫するなど、なにかよい方法はなにか伺う。

とで、食育の観点からも大変有意義である。「業務用電気炊飯器」を導入することで、自校炊飯を実施して

その他の質問項目

いない76校中73校が給食室を増築しなくても実施が可能になると考えている。ラニンングコストなど多くのメリットもあり、電気容量などの課題を解決しながら、計画的な導入に努めていく。

リアルについて ・ブランドメッセーシ商品の展開について 法務事務について 観光行政について 環境行政について 低炭素型地域活力創造事業について レアメタルを含む小型家電製品の資源化への取組について 農業行政について 教育行政について 地域スポーツクラブの推進について

・ホームページのリニューアルについて



会派勉強会

「宇都宮市の交通政策」〜集約型都市を目指して〜

講師 宇都宮大学大学院 森本章倫氏

平成21年9月30日(水)に宇都宮市の交通政策について勉強会を行いました。交通に関する歴史や現状についての説明の後、交通調査とその解決に向けた各種交通計画を実施することで、効果的な交通政策を行うていく必要があること。将来の都市交通についての予測方法や交通手段選択など、多くの代替案を比較検討し、何が必要であるのかを十分に検討していくこと。

さらに海外の先進事例を

含め、実社会における交通の長期的な方向性を把握し、持続可能な都市交通の在り方について考えていくこと。そして、本市の交通政策については、将来の東西交通軸を支える交通能力を有し、住み替え行動を誘発する魅力的な交通機関で、将来の本市の街並みにふさわしく、環境に優しく、財政的に維持可能なシステムが必要であること。結論として、集約型都市

を目指していくことが、本市の交通政策のあり方であるという内容について、講演をいただきました。交通政策の実現にあたっては、本市単独では困難であり、国や県の考え方、そして補助金なども十分に活用していかなければいけないものであり、今後、関係機関との調整、情報収集を行い、的確な対応をとる必要があると強く感じたところです。

市執行部に問題提起や提言

自由民主党議員会では、

医療福祉部門、経済環境部門、教育文化部門のそれぞれが調査研究テーマに沿って、3グループによる行政視察を実施しています。調査結果については、議会一般質問などで執行部に対し問題提起や提言を実施して

います。

また、各常任委員会の会派内メンバーで行政視察を実施しています。現在の本市の抱える様々な課題に積極的に取り組み、常任委員会での討議内容を深めるため、先進都市の事例などを研究しています。

宇都宮市の将来ビジョン研究会 「研究報告・提言」を市長に提出



宇都宮市の将来ビジョン研究会では、「研究報告・提言」をまとめ、12月15日に市長に提出しました。内容については、会派ホームページに掲載しましたので、是非ご覧ください。

市民の声

市民の方から本紙をはじめとする当会の活動等に関する数多くのご意見・ご要望等が寄せられています。下記にその一部をご紹介します。

男性

市の広報を見たが、市職員の給与が高い。残業手当があるが、タイムカードがないのに、どのようにしてはらっているのか。少なくともタイムカードを導入してくれ。

男性

市内の介護事業所で母がデイサービスを受けているが、非常に対応が良くない。どこに相談すればいいのか。

男性

平出工業団地の産廃施設の件であるが、デモなどをして反対している人がいるようであるが、法に則り毅然として対応してもらいた

い。やみくもに反対しているだけで、建設的な反対でないと思われる。施設の影響がほとんど考えられないところで反対をしているのは大変情けない。政争の問題にしてしまえば、本当の関係者がかわいそうである。

産廃施設については、施設稼働後その業者がそのまま事業を継続して操業をやめないことが望ましい。やめてしまうと問題が発生する可能性がある。操業をしている間は、ほとんど問題は発生しないのが今の産廃施設の現状である。

男性

本市における求職者と企業の求人者数の状況はどうなっているのか。雇用保険のもらえない失業者への具体的な取り組みを実施しているのか。休耕農地を貸し出すとかして食料確保するようなことも失業者取り組みとして有効であると思われるので検討してもらいたい。

男性

ドクターカーの運行をお願いしたい。救急車に医師と看護師が乗り車中で医療行為ができれば重篤な患者の生存率も高くなると思われる。是非検討していただきたい。

女性

国民年金の滞納整理を10月から社会保険事務所では民間委託をすることになったようである。個人情報流出とかいろいろな問題が生じるのではないかと。社会保険事務所に連絡してもなかなか電話も繋がらないので、市議会からも要望してもらいたい。

別件であるが、街路灯が少なくて危険なところが多い。特に、環状線周辺においては、多く見受けられる。その辺の点検をお願いしたい。

男性

宇都宮市のLRT導入計画の実状と福井市及び富山市の既存の設備を利用し経費削減を図っており

多くの住民が納得しているLRT導入の実状が違ってきます。県も市も財政難のおり、莫大な事業経費がかかる「LRT導入推進及び駅東口整備推進要望」に税金を費やすことに、一市民として絶対反対です。県民市民に対して税金を無駄に使わず、県行政市行政としていかに住民の生活に税金を有効に活用されることを強く要望いたします。

男性

民主党は、子ども手当や高校生無料化や高速道路無料化のために、国の予算を削る事業仕分けを行うのは完全に経済論理を無視しています。この手当をやめれば事業仕分けをしなくてすむのですから。今こそ、自民党は反対運動をおこすべきです。子ども手当も本当に必要なところに出すべきです。ばらまきに反対を！

これからもできるだけ多くのご意見を掲載したいと思います。

平成22年度 予算編成 佐藤市長に要望書を提出



平成22年11月26日(木)に、「平成22年度宇都宮市予算編成に関する要望書」を佐藤市長に黒後会長が手渡し、要望書の趣旨について説明しました。浅川幹事長、渡辺政務調査会長も同行し要望書の内容、予算編成の考え方等について、市長、岡地総合政策部長と意見交換しました。

そして、同日市役所記者クラブにおいて、要望書の内容等について会見しました。

《要望書の概要》

1. 財政の安定と健全な行財政運営を行い、特に景気対策、更なる行政改革を推進すること。
2. 市民協働によるまちづくりの推進などを行い、「住んでよかったまち、住んでみたいまち うつのみや」などの実現を図ること。
3. うつのみやブランドの確立と早期実現、風格あるまちづくりの推進などを行うこと。
4. 安全・安心なまちづくりの強化、人にやさしい環境づくりなどを図ること。

陳情対応 F T A断固阻止に関する意見書の提出

「日米F T A断固阻止に関する陳情書」が、宇都宮市農業協同組合、J Aうつのみや農政対策協議会から提出されました。

陳情の趣旨は、「日米F T A交渉が開始された場合、必ず農林水産物の大幅な関税引き下げを求めてくる。わが国の農林水産業に甚大な被害を及ぼすだけでなく、食料自給率の向上や安全・安心を望む国民を裏切るものであり、断じて認めることはできない」とのことでありました。

わが会派では、この陳情の趣旨を十分認識し、意見書として採択し関係当局に対して提出することとしました。市議会においては、民主市民連合と統一会派の一部が反対しました。

緊急要望 L R T事業に関する緊急要望

平成22年10月26日(月)に、「L R T事業に関する緊急要望」を佐藤市長に黒後会長が手渡し、要望書の趣旨について説明しました。

要望の趣旨は、「L R T事業については、地球環境問題や超高齢社会への対応など、将来の持続可能なまちづくりにふさわしい社会資本の整備として必要であるが、現下の行政を取り巻く環境などを考えると市民への説明を一時先送りすべき」ということです。

民主党のマニフェストではL R T事業については、推進との記載があります。しかしながら、今後のL R T事業に関する政府の見解は、まだ明らかにされていません。このような状況の中では、静観するのが賢明な選択であると思われます。



総務常任委員会
鎌倉三郎 ⑨
大寛2丁目6-13
TEL. 634-4705
FAX. 639-6407



厚生常任委員会
中山勝二 ⑧
江曾島町1027-2
TEL. 658-3318
FAX. 659-1993



建設常任委員会
篠崎光男 ⑦
雀宮町1-1
TEL. 654-0770
FAX. 653-9897



環境経済常任委員会
山崎守男 ⑦
新富町2-5
TEL. 653-6746
FAX. 653-6746



厚生常任委員会
黒後久 ⑥
峰4丁目3-15
TEL. 661-6598
FAX. 660-6687



文教消防水道常任委員会
小野里豊 ⑥
一条3丁目1-6
TEL. 634-8729
FAX. 633-1366



議長
厚生常任委員会
今井昭男 ⑤
陽東1丁目16-12
TEL. 661-3529
FAX. 660-1568



総務常任委員会
大貫隆久 ⑤
緑2丁目16-2
TEL. 658-2743
FAX. 659-0380



総務常任委員会
委員長
阿久津善一 ④
屋板町725-1
TEL. 656-3233
FAX. 656-3233

ご意見・ご感想は 身近な当会議員に！

掲載致しました記事だけでなく、市民の皆様が日頃感じている暮らしに関すること等のご意見・ご要望・ご感想を、身近な議員にもお気軽にお寄せ下さい。

名前の後の 数字は期数です。



文教消防水道常任委員会
浅川信明 ④
一条4丁目5-28
TEL. 633-0015
FAX. 633-0155



副議長
建設常任委員会
南木清一 ③
平出町2923
TEL. 661-0775
FAX. 661-2301



総務常任委員会
金子和義 ③
平塚町130-5
TEL. 656-2753
FAX. 656-2059



建設常任委員会
塚田典功 ②
松原1丁目2-11
TEL. 627-1662
FAX. 637-4969



厚生常任委員会
阿久津均 ②
泉が丘4丁目8-3
TEL. 663-8070
FAX. 661-7701



文教消防水道常任委員会
渡辺道仁 ②
田野町595-47
TEL. 652-7200
FAX. 652-7200



環境経済常任委員会
中島宏 ②
砥上町1630-7
TEL. 649-0071
FAX. 649-0037



文教消防水道常任委員会
委員長
熊本和夫 ②
戸祭3丁目4-18
TEL. 622-7706
FAX. 622-0542



建設常任委員会
副委員長
角田和之 ①
西川田町489-18
TEL. 684-0085
FAX. 655-3577



総務常任委員会
副委員長
五月女伸夫 ①
下岡本町4234
TEL. 673-2072
FAX. 673-8580



厚生常任委員会
副委員長
岡本芳明 ①
上籠谷町1739-1
TEL. 667-0343
FAX. 667-0343



文教消防水道常任委員会
舟本肇 ①
御幸ヶ原町155-1
TEL. 689-3711
FAX. 689-3736



建設常任委員会
手塚典雄 ①
下ヶ橋町687
TEL. 673-4134
FAX. 673-4134



環境経済常任委員会
横松盛人 ①
大谷町2003-3
TEL. 652-5272
FAX. 652-5272



環境経済常任委員会
委員長
小林紀夫 ①
海道町143
TEL. 661-5465
FAX. 661-5465



環境経済常任委員会
櫻井啓一 ①
篠井町1577
TEL. 669-2994
FAX. 669-2546



厚生常任委員会
山田孝英 ①
下小倉町1529
TEL. 674-3884
FAX. 674-3237